

## 北陸先端科学技術大学院大学研究設備・機器の共用推進ポリシー

(令和6年3月28日学長裁定)

北陸先端科学技術大学院大学（以下「本学」という。）は、豊かな学問的環境の中で世界水準の教育と研究を行い、科学技術創造により次代の世界を拓く指導的人材を育成することを理念としている。

この理念の下、本学の重要な経営資源である研究設備・機器の戦略的な整備、学内外への共用の推進による教育研究環境の充実及び研究力の強化に資するため、本学における研究設備・機器の共用化推進の基本方針として、本ポリシーを定める。

1. 本学が所有する研究設備・機器を組織的に整備・運用することで、共用化を推進する。
2. 本学の研究設備・機器及びそれを支える人材の戦略的な活用を経営戦略に位置づけ、現状を把握・分析の上、中長期的な研究設備・機器の整備・運用計画を策定する。
3. 運営費交付金を始めとした基盤的経費で整備した研究設備・機器のうち、比較的大型で汎用性の高いものは、原則として共用化する。
4. 共用化した研究設備・機器の維持管理費用については、受益者負担を原則としつつ、大学全体で確保する。
5. 学外者による研究設備・機器の利用を積極的に推進し、産業界・地域との連携を強化する。